

# 県 央

## 一流技能者4人を顕彰 塗装や染色に卓越の技

**高 崎** 傑出した技を持つ高崎市内の職人をたたえる市と高崎商工会議所の「一流技能者顕彰事業」の本年度受賞者が決まった。顕彰式が25日、市役所で開かれ、富岡賢治市長と同会議所の串田紀之会頭が4人に顕彰状を贈った。

4人はシミズプレスの栗原一美さん(49)、木暮塗装会長の木暮実さん(72)、高田木工の高田年三さん(73)、中村染工場社長の中村純也さん(59)。市は4人の技術を伝える動画2種類を、JR高崎駅付近のビジョンとYouTubeの市公式チャンネル＝QRコード＝で公開した。

金型でパイプをたたいて加工するスエーシング技術に優れる栗原さんは「賞に恥じない仕事をしていきたい」、木目や石目を塗装で表現する「デコラティブペイント」で現代の名工にも選ばれた木暮



(左から)串田会頭、栗原さん、木暮さん、高田さん、中村さん、富岡市長

さんは「みなさんに認知される機会を与えていただき感謝している」と喜びを口にした。

同じく現代の名工で精巧な組子細工を作る建具職人の高田さんは「自分と向き合い、自分の世界を見いだしていくのが大事」と語った。県内で唯一、注染技術で手ぬぐいを制作する中村さんは「日本の手ぬぐいを一度でも使っていただきたい」と普及を願った。

(丸山朱理)



## 「学び糧に医療貢献」

県民健康科学大 卒業式・修了式

### 前 橋

県立県民健康科学大(柏倉健一学長)の卒業式・修了式が25日、前橋市の同大で開かれた。学部生と大学院生ら137人が、希望を胸に医療の最前線に向けて新たな一歩を踏み出した。

柏倉学長は「生涯にわたる学び続け、人々の幸福や生活の充実につながる目標を持ってほしい」と激励。卒業生を代表して診療放射線学部の久保田千裕さんが答辞を述べ、「本学で得た知識と経験を糧に地域医療を支え、世界医療の未来に貢献できるよう日々努力していく」と誓った(写真、(村山拓実))

## ゲームで温泉街再現 伊香保と連携成果発表

### 高 崎

渋川伊香保温泉観光協会(関口征治会長)と観光分野のデジタルトランスフォーメーション(DX)における教育で連携する中央情報大学校(中島慎太郎校長)は22日、高崎市の同校で連携成果を発表した。人気オンラインゲーム「フォートナイト」の世界に同温



中央情報大学校

泉街を再現したマップ(島を学生20人が体験した)を写真。マップはメタバースを活用した観光発信を進めようと、伊香保デジタル化実行委員会が制作した。石段街や近隣観光名所などが登場する。完成に先立ち、同校の学生が不具合のチェックや、大勢が利用することでサーバーにかかる負荷などのテストに協力した。

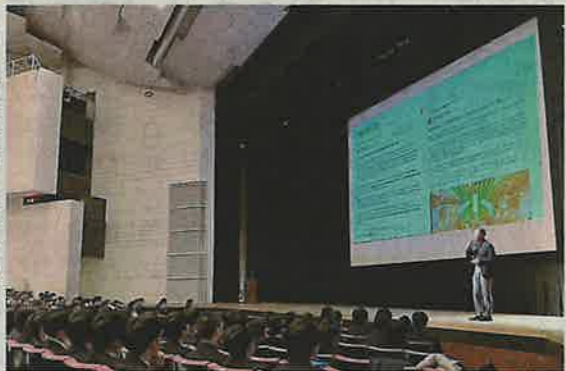
学生は1人1台コントローラーを手に、ゲームを楽しんだ。ネット動画クリエイター・学科1年の渡辺恭秀さん(19)は「温泉街の再現度が高い。行く先々で見覚えのある街並みがあった」と声を弾ませた。

(水村希英)

## 中央中等講演会で白幡さん

### 前 橋

中央中等教育学校(高崎市、中西信之校長)は、再生可能エネルギーのコンサルティングなどを手がける「シユナイターエレクトリック」(フランス)の日本統括代表を務める白幡晶彦さんを講師に迎え、前橋市のベイ



## 世界で活躍 視点を語る

シア文化ホールで講演会を開いた。生徒や保護者ら約10人が世界を舞台に活躍する人材の視点を学んだ(写真)。

仕事で世界各地を飛び回ってきた白幡さんは、銃が身近にあった内戦地での衝撃や、北京と日本の学生との学習意識の差などを体験を交えて説明。留学を考える生徒らには「一歩を踏み出す勇気を持つて」などとエールを送った。

交流会では生徒らが白幡さんに「新しいことに挑戦する意識はこうやって培ったらいいか」などと質問した。生徒による課題研究発表会も行われ、1〜5年生の代表者が、公衆トイレを巡る問題や発展途上国での医師不足などについて探究した成果を披露した。

同社は、5年生が修学旅行で昨年訪れたシンガポールにオフィスを構えることから、同校が訪問学習を依頼した。

(村山拓実)

## 大正期のピアノ春奏でる

大正時代のピアノの音色を聴いてもらおうと、玉村町小泉の国登録有形文化財「重田家住宅」で23日、演奏会(町教委主催)



重田家住宅

が開かれ、町民ら60人が酔いした(写真)。同住宅には14代当主・重田政信さんの姉が幼少期に弾いていた約100年前のものとされるピアノがある。見学者からの要望を受け、町教委が県内のピアノ修理会社に調律、修復を依頼。完了のお披露目として演奏会を開いた。同町在住のピアニスト、長江恵佑さんと、ソプラノ歌手で町内で子ども向けの音楽教室を開く祐子さんの夫妻が出演。「花」「春の小川」など春を感じるの曲を披露した。町教委は今後、来場者が自由に演奏できるストリートピアノとしての活用も検討している。

(丸岡美貴)

## 台湾小学生と授業や著作

石井小児童交

### 前 橋

修学旅行で来日した台湾の小学生が前橋市の石井小(ベルシユロン順子校長)を訪れ、児童と交流した。授業に加わったり一緒に箸を作ったりして、楽しいひと時を過ごした。同校を訪れたのは高崎市楠加昌国民小の5、6年生24名。前橋市内の小学校に訪問を申し、戦時中に台南市長を務めた鳥又男、台湾の医療に貢献した鳥重郎の母校である石井小を訪問した。

台湾の児童は外国語の授業に加え、体育館で開かれた交流は楽器演奏や合唱を発表し合(写真、国立赤城青少年交流



## 農業体験休憩 建築の無事祈

「まなの家」

### 前 橋

群馬VYS連絡協議会と県青少年育成事業団は、前橋市の県青少年会館で「ボランティアのつどい」を開いた。ボランティア活動に興味がある県内の高校生28人が地域の小学生40人と触れ合

